



11/7

見る！知る！歩く！わたしの街 第18回千葉県ウォークラリー大会茂原会場

茂原市レクリエーション協会（山口律会長）による「第18回千葉県ウォークラリー大会茂原会場」が茂原公園周辺で開催され、134組の家族・友人チームの参加がありました。

参加者は事前に距離やチェックポイントの異なる3コースから好きなコースを選び、茂原公園のステージ前からスタート。コース内のさまざまな場所に出題される問題の回答と所要時間が点数化され、参加者同士で競い合いました。

参加した子は「地図の見方の勉強にもなったし、観察がたくさんできて楽しかった」と喜んでいました。



▲「頑張ろう！」元気にスタートするファミリー（茂原公園）



▲緊張した面持ちながらも堂々と質問する姿はとても立派でした

中学生議員、市へ提言

茂原市中学生議会

11/12

中学生が議員となり市政に対し質問や要望を行う「中学生議会」が茂原市議会議場で開かれました。この議会は、行政や議会の仕組みを学んでもらおうと、市が毎年小学生と中学生を対象に交互に実施しており、今年で40回目。本物の議会同様に市長をはじめ市の幹部職員が出席し、市内6中学校の代表生徒10人が登壇しました。一般質問では、公園やスポーツ施設の増設や通学路の改修・修繕など、さまざまな分野から中学生の視点で意見が述べられました。

11/12

「誰一人取り残さない」社会への第一歩 持続可能な開発目標SDGs研修会

市では、地方創生の連携協定を締結している、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の協力により、職員を対象としたSDGs研修会を開催しました。

この研修は、職員がSDGsの考え方を理解するとともに、自分ごととして捉え、自分に何ができるかを改めて考えることを目的としています。

SDGsへの取り組みは、皆さんの身近にありますのでぜひ実践してみてください。

※持続可能な開発目標（SDGs）とは2015年の国連サミットで採択された、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包括性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標。



▲カードゲームを使って問題解決のアイデアを出し合いました



▲千葉県の推薦により受賞した内山さん

地球温暖化を始めとする環境問題に向き合って 環境大臣表彰受賞

11/17

内山明治さんは、千葉県環境学習アドバイザーとして環境財団、千葉県生涯大学校、小中学生向けの講座などの講師を務めたほか、ストップ地球温暖化千葉推進会議を立ち上げ講演を行うなど、約16年間にわたり、さまざまな環境に関する県事業に貢献したことが讃えられ、環境大臣表彰を受賞しました。

また、内山さんは茂原市においても、茂原市リサイクル推進委員会会長を10年間務め、環境問題に向き合ってくださいました。